

◎ 第二期 中期経営計画評価表(H28~H32)

[凡例]

計画策定 実施(継続等) ——

・平成29年度実施状況

施策テーマ	達成目標	目標達成のための具体的取り組み等	実施年度					備考
			H28	H29	H30	H31	H32	
1 安全・安心で快適な道路空間の提供	■野田川大宮道路：平成28年度完成目標に向け整備推進	供用開始前総合調整、防災訓練	——					
		供用開始前イベント	——					
	■高速道路にふさわしい高い安全性及び工事事質の確保	高い技術力を活かした的確な調査設計の実施	——					
		最新鋭設備の導入	——					
		渋滞原因の究明及び必要に応じ追い越し車線等の設置	——					新規
	■効果的な事故防止策の実施	供用後の維持管理を十分意識した施設の整備	——					新規
		パトロール等24時間管理管制の継続実施	——					
		万全の雪氷体制による冬期安全通行の確保	——					
		交通事故多発箇所の原因究明と対策の実施	——					
	■管理運営体制の充実・強化	効果的な動物侵入対策の検証と実施	——					
		ドライブレコーダーやICT技術による正確かつ迅速な情報伝達	——					新規
	■管理延長増加や高度な維持管理に対応した組織・人員、管理体制・設備配置等の充実・強化	管理延長増加や高度な維持管理に対応した組織・人員、管理体制・設備配置等の充実・強化	——					
	■京都縦貫自動車道と一体となった山陰近畿自動車道の安全かつ効率的な維持管理の実施	京都府との管理協定及び受委託契約の締結	——					
	■T・N・橋梁・道路付属物・法面・舗装・設備に係る維持管理	宮津天橋立IC～丹波IC間の橋梁、TNの点検実施	——					トンネル点検が新規
		橋梁点検結果に基づく維持管理計画の策定	——					
		切土・盛土法面の点検、補修	——					新規
		排水機能保持を主眼に置いた舗装現況調査及び補修	——				
		全設備について定期的に保守・点検を実施	——					
		耐用年数や部品供給期限等を考慮して、主要な電気通信・機械設備の更新計画を策定・実施	——					
	■橋梁耐震補強対策の推進	H8道路橋示方書に合致する耐震補強対策の実施（交付金を活用）	——				
	■利用者にわかりやすい案内標識、道路情報板等の充実	JCT・IC等における案内標識の改善	——					
フリー入力型道路情報板への更新		——					設備の充実・行員	
本線には、ガソリンスタンド、EV充電ステーションがないことからスタンドへの案内を充実させガス欠事故の解消を図る。		——					新規	
分かりやすい路面表示、視線誘導等の実施		——						
逆走防止対策のための路面標示、案内板設置		——					新規、継続した対策を推進する	
■タイムリーな道路交通情報や関連情報の提供	関係機関への道路情報の積極的提供	——						
	HPやSNSを利用した渋滞情報提供の更なる推進	——						
	プレスリリースによる渋滞予測の継続	——						
	「みちづくりかわら版」や「イベント情報チラシ」の発行の継続	——						
	沿線市町によるSNSなどへの投稿の推進						
	VICSやETC2.0の導入の検討	——					ETC2.0が新規	
■緊急時（地震、大規模車両火災、多重衝突事故等）における態勢の確保	ICTの積極的活用への検討	——					新規	
	大規模地震や原子力災害等を想定した事業継続計画の作成	——				新規	
	高速道路での緊急事態を想定した関係機関との連携による総合防災訓練の定期実施	——						

施策テーマ	達成目標	目標達成のための具体的取り組み等	実施年度					備考
			H28	H29	H30	H31	H32	
2 地域活性化に貢献する道路の創造	■沿線市町及び関係団体等との連携強化	沿線市町、商工会議所、観光協会等との定期懇談会の開催及び共同事業の実施						
		海の京都、森の京都、お茶の京都との連携や住民参加型イベントの開催						
	■由良川PAを拠点とした地域振興策の支援	地元農水産物の販売等、地域活性化イベントの積極的支援						
		京丹波町と連携・協働による京丹波PAの利用活用策の取組						新規
	■京丹波PAの更なる魅力向上	ピーク時における混雑緩和対策やトイレの処理能力の検討						新規、駐車区画の見直し、トイレ処理能力の検討及び改修
■地域活性化及び京都縦貫自動車道利用促進に資する公社独自割引の検討	経営に寄与できる割引制度の検討						新規	
	■府民と協働で作られ愛される道路への取組	工事見学会、施設見学会等の積極的な実施						
		こならちゃんプロジェクトの継続						新規
	府民協働によるイベントの実施							
3 人と自然にやさしい道づくり	■豊かな自然環境に配慮した道路の整備	樹種選定や維持管理手法に工夫した植栽の実施						
		天の橋立周辺地域であることを踏まえた景観に配慮した施設整備						
	■地球温暖化防止対策の推進	LED照明への更新						
		太陽光など自然エネルギーの積極的活用						
■道路利用者等の意見を積極的に聞く仕組みづくり	道路利用者及び観光客等に対するアンケート調査（顧客満足度調査）等の実施							
	利用者の意見をくみ取りやすいホームページづくりの継続							
■利用者意見を経営に反映させるシステムの構築	利用者からの問い合わせ、意見等の全社的情報共有の推進							
4 働きがいのある職場づくり	■京都縦貫自動車道・山陰近畿自動車道の管理運営にふさわしい組織体制の整備	高度な維持管理にふさわしい組織・運営体制の充実						
		公社技術向上会議の充実						
	■高い技術力の継承と更なる向上	技術習得のための先進地視察及び研修参加						
		野田川大宮道路建設報告書の作成						新規
■職員が仕事の成果を実感できる取組の実施	道路公社全部門参加による業務発表会の開催							
	工事報告会での積極的な発表の継続							
5 公正・透明で健全な公社経営	■経営に関する資料等の積極的公表	直近3ヶ年の財務諸表等の公表						
		役員報酬に係る情報公開の推進						
	■管理コスト等低減のための取り組みの実施	コンパクトな体制による事業への取組						
		電気契約方式の見直し						
		自然エネルギーの更なる活用						
	■新たな収入確保のための取り組みの実施	資金調達先の選定、調達金利の軽減策の検討						
		収益事業が可能となる法令整備						
	■コンプライアンスの徹底	HPのパナー設置やネーミングライツ等、広報媒体における企業広告の導入						
京阪神地域やインバウンド需要の取り込み								
	コンプライアンス研修の定期的な実施							
	情報セキュリティ対策の実施							